

2018年7月22日

各位

多摩都市モノレール株式会社

線路内に人が立ち入ったことによるダイヤ乱れについて

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：醍醐 勇司）では、7月21日の夜間に線路内に人が立ち入ったことによりダイヤ乱れが発生しました。ご利用のお客様には大変ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

多摩モノレールでは、引き続き輸送の安全性向上に向けて、努力してまいります。

記

1 発生日時

2018年7月21日（土）23時03分

2 発生場所

多摩都市モノレール線 甲州街道駅～柴崎体育館駅間

3 概要

7月21日（土）23時03分、旅客が線路内に立ち入ったことを駅係員が認めたため、直ちに送電を停止するとともに、全線で運転を見合わせました。

23時44分頃、当該旅客を確保し、送電を再開、22日（日）0時04分、全線で運転を再開しました。

4 影響

運転見合わせ時間：23時03分～翌0時04分（61分間）

列車の運休：なし

影響人員：約2,100名

【お問い合わせ先】

総務部総務課

電話：042-526-7810